様式1

**全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関する**

**マーケティング強化モデル実証事業　応募申請書**

令和　　年　　月　　日

観光庁　観光地域振興課　宛

（DMO名又はDMO主体のコンソーシアムの名称）

（本事業の代表者氏名）

　　　（事業名※）

※事業名は、応募申請する内容に即したものを25文字以内で記載してください。

本事業について、次の資料を添えて、応募申請します。

* 様式２：企業等概要書（*コンソーシアムでの応募の場合のみ提出*）
* 様式３：事業計画
* 様式４：事業審査表
* 様式５：必要経費の内訳

（DMO又はDMO主体のコンソーシアムの名称）

（本事業の代表者氏名）

（部署）

（役職）

（電話番号）

（電子メール）

様式2

**全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関する  
マーケティング強化モデル実証事業**

**＜企業等概要書＞**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **項目** | **記入欄** | | | |
| **（ふりがな）**  **コンソーシアム名** |  | | | |
| **主体となるDMO** |  | | | |
| **コンソーシアム**  **組成年月日** | *設立予定の場合は、その予定日を記載してください。* | | | |
| **DMO以外の**  **企業等** | **事業における**  **役割** | **企業等** | **代表者**  **（所属・役職・氏名）** | **担当者**  **（所属・役職・氏名）** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **規約等** | 有　　　・　　　作成中　　　（どちらかに○を付けてください。）  ***注：　応募申請書に添付してください（作成中の場合を含む。）。*** | | | |
| 【目的】  【事業内容】  【活動エリア】  【事務処理及び会計処理の方法】 | | | |
| **経理担当**  **予定者** | *経理担当予定者（主担当、副担当）は代表企業等とし、所属・役職・氏名、支援金業務や受託業務の経理の実績や年数等について記載してください。* | | | |

**注：　枚数制限はありませんが、簡潔かつ具体的に記載してください。**

様式3

**全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関する**

**マーケティング強化モデル実証事業**

**＜事業計画＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **記入欄** |
| **事業の内容等**  *具体的な作業の流れや検討内容が分かる形で記載してください。* | 【本事業期間内にて実施する事業内容の概要】 |
| A.目指す姿 |
| B.現状・課題  ①旅行者の利便性が低い、 ②周遊促進が不足、 ③再来訪促進が不足、  ④誘客促進が不足　 ⑤ＯＴＡ掲載されているコンテンツの不足  *公募要領Ⅱ. 2.(1)「テーマと求める事業」にある①②③④⑤のいずれか１つをチェックし、これまでのDXに関する取組を記載してください。加えて、現状抱えている合意形成における課題を必ず記載してください。* |
| C.解決策 |
| D.ロードマップと本実証事業の位置づけ |
| **本事業で対象とする**  **観光地や資源の概要** | *実証実験を実施する観光地やその地域の資源について概要を記載してください。* |
| **事業実施の体制** | 【体制図】*事業における関係者とその役割についても記載してください。* |
| **スケジュール** | *業務着手から業務完了までの工程計画を記載してください。* |

**注：　枚数制限はありませんが、できるだけ明瞭かつ具体的に、写真や図等も引用しつつ記載してください。また、提出するファイルに参考資料を追加することも可能です。**

様式4

**全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関する  
マーケティング強化モデル実証事業**

**＜事業審査表＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **記入欄** |
| **①事業**  **内容の**  **理解度** | （ア）事業目標（地域が目指す姿） |
| （イ）事業目的 |
| （ウ）地域等の現状・課題に対する認識 |
| **②提案**  **内容の**  **的確性** | （ア）解決策 |
| （イ）事業ロードマップと本実証事業の位置付け（KGIとKPI） |
| （ウ）次年度以降の自走化に向けた計画 |
| **③提案**  **内容の**  **汎用性** | 1. 構築するモデル・サービス等の汎用性 |
| （イ）マーケティング強化につながるモデルの汎用性 |
| （ウ）本実証事業の成果を、広く横展開できる見通しがあるか |
| **④事業**  **遂行の**  **確実性** | （ア）事業実施体制 |
| （イ）地域等との調整状況 |

**注：　枚数制限はありませんが、できるだけ明瞭かつ具体的に、写真や図等も引用しつつ記載してください。また、提出するファイルに参考資料を追加することも可能です。**

様式5

**全国の観光地・観光産業における観光DX推進に関するマーケティング強化モデル実証事業**

**＜必要経費の内訳＞**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 代表企業等名 |  | | | | |
| 事業名 |  | | | | |
| 必要経費合計（10％税込） |  | | | | |
| 必要経費の内訳 | | | | | |
| 項目 | 単位 | 数量 | 単価 | 項目合計（税込）（円） | 備考 |
| 1. 人件費 |  |  |  |  | * 事業計画書・報告書等の作成、サービス利用、実証、分析・評価、汎用モデルの構築等に従事する者の人件費。 * 従事日誌等により従事日又は従事時間を区分し、本実証事業に従事する部分の人件費を計上してください（各種手当・社会保険料等も適切に按分し計上すること。）。   裁量労働制を適用している場合には、エフォート率による按分計上が可能です。 |
| 1. 旅費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な出張に係る経費。 |
| 1. 謝金 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な謝金（例：会議等に出席した外部専門家等に対する謝金）。 * 貴団体の謝金規定等に基づいて計上してください。ただし、国の支出基準を上回る場合は当該基準に基づき計上してください。 |
| 1. 借料及び損料 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な機械器具、会場、物品等のリース・レンタルに要する経費。 |
| 1. 消耗品費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な消耗品（例：紙、封筒、ファイル、文具用品類）の購入に要する経費。   ただし、当該事業のみで使用されることが確認できるものに限ります。 |
| 1. その他諸経費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な経費のうち、当該事業のために使用されることが特定・確認できるものであって、①～⑤のいずれの区分にも属さないもの。 |
| 1. 再委託費 |  |  |  |  | * DMO又はDMOを主体とするコンソーシアム等から、コンソーシアムに参画していない企業等へ本実証事業の一部業務を実施させる際に必要な経費。 |
| 1. 一般管理費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な経費であって、当該事業に要した経費としての抽出・特定が困難なものについて、①～⑦の合計額の１割未満まで支払を認められた経費。 |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |

注：本資料は、選定に際しての目安とさせていただくためのものであり、本事業の金額を決定するものではありません。また、成果目標に対する達成状況及び報告書の内容によっては、一部又は全部の経費を支払わない場合があります。